

広島ドラゴンフライズバスケットボールの試合観戦と応援

中国遊技機商業協同組合福利厚生委員会(金原 正委員長)では、令和3年度から福利厚生事業活動の一環として試合観戦をスタートし、3回目となる今年度は1月20日土曜日に、広島サンプラザホールで開催された、バスケットボール男子B1リーグ西地区5位の地元広島ドラゴンフライズ対中地区3位のサンロッカーズ渋谷戦の試合を組合員、社員、家族等47名が観戦しました。

当日は、試合開始時間は午後2時過ぎとなっておりますが、午前11時から広島ドラゴンフライズ後援会主催による、大人から子供まで楽しむ様々なイベントも催されており、会場は試合前から熱気にあふれていました。

試合結果は、前半戦サンロッカーズ渋谷の強度の高い守備に攻めあぐねていましたが、最終クォーターには逆転し、最大5点のリードを奪ったものの、65対71で惜しくも負けてしまいました。残念ながら逆転勝ちを許してしまいましたが、一進一退の試合展開に会場内の4,363人の観衆が声援を送り、コート間近でのプロ選手の迫力あるプレーや素早い動きに感動し、参加した組合員等は楽しい一時を過ごし、今後の試合に期待をしながら熱戦が繰り広げられた会場を後にしました。

(別添写真参照)

